

刈谷豊田総合病院 外科



【当院の理念】

理念：保健・医療・福祉分野で社会に貢献します。

方針：暖かい思いを込めた、質の高い保健・医療・福祉サービスを提供します。

【当院の特色】

当院の外科は、消化器・一般外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科、腹腔鏡ヘルニアセンターからなっています。

消化器・一般外科は13名のスタッフで、上部消化管外科（食道癌・胃癌）、下部消化管外科（結腸癌・直腸癌）、肝胆膵外科（肝癌・胆道癌・膵癌）、小児外科の4つの分野に分け、お互いに協力しながら各分野に中心となる指導医を配置して専門性の高い外科治療を提供しています。3名の日本内視鏡外科学会技術認定医と1名の日本肝胆膵外科高度技能指導医を有しています。

胃癌手術症例のほぼ90%を腹腔鏡下に施行し、食道癌手術は胸腔鏡下・腹腔鏡下に施行しています。

大腸癌手術症例のほぼ98%を腹腔鏡下に施行し、下部直腸癌に対するロボット支援直腸低位前方切除術も施行しています。

肝胆膵癌手術症例は、治療ガイドラインに沿って高難度手術を中心に積極的な外科治療を行い、日本肝胆膵外科高度技能修練施設Bに認定されています。腹腔鏡下肝部分切除・外側区域切除・脾温存膵体尾部切除も施行しています。

小児外科は年間100例以上の手術件数があり、日本小児外科学会教育関連施設に認定されています。

呼吸器外科は3名のスタッフで原発性・転移性肺癌に対しても積極的に胸腔鏡下手術を施行しています。

乳腺・内分泌外科は3名のスタッフで多くの乳癌、甲状腺癌の手術を施行しています。

腹腔鏡ヘルニアセンターは1名の日本内視鏡外科学会技術認定医を有し、日本一のTAPP手術症例数を誇ります。

病床数	710床
手術件数 (2016年)	1898件
日本内視鏡外科学会 技術認定医	4名